



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT  
**KOBÉ PORT**  
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988  
 神戸ポートワイズメンズクラブ  
 〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15  
 神戸 YMCA 本部事務局  
 Tel 078-241-7201  
 Fax 078-241-7479  
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org  
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.  
 第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 314 号

佐野 睦 神戸ポートクラブ会長『親睦、学び、そして祈り』 副題『若い力をポートに！』 2014年2月

Poul V. Thomsen 国際会長(IP) (デンマーク) "Go Ye Into All The World" 「全ての世界に出て行こう」  
 岡野泰和 アジア地域会長(A.P) (日本) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」  
 高瀬稔彦 西日本区理事(RD) (岩国みなみクラブ) "Attend club meetings with a clear motive to make the most of them."  
 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましよう。」  
 山田滋己 六甲部部长(DG) 「さらなる交流 さらなる国際 さらに活発な六甲部へ」  
 2月強調月間 TOF・CS・FF  
 ひとりひとりの思いやりの心が大きな実を結びます。献金にご協力ください。  
 生雲文枝 地域奉仕・環境事業主任 (大阪なかのしまクラブ)

<2月 TOF 例会>

2月は(TOF)断食の月です。おいしい料理は出ません。お弁当を食べながら、BF使用済み切手切り作業をしながら、ポートクラブの地域奉仕・環境事業と、クラブ運営役割確認について語り合います。

<記>

日 時: 2014年2月13日(木)19:00~21:00  
 場 所: 神戸 YMCA 4階 第2会議室  
 内 容: ドライバー: 郡美恵子リズ

開会点鐘 佐野 睦会長

聖句/祈禱 丹羽和子リズ

BF使用済み切手作業とクラブの現状について考える。

- ・地域奉仕・環境事業は? ・平和を創り出すコンサート
- ・次年度体制役割について 等
- ・2月の誕生者お祝い及び諸連絡
- ・閉会点鐘: 佐野 睦会長

\* TOF 例会として 1,000 円を負担して頂き弁当代との差額を TOF 献金に加えます。出欠を坂本連絡主事に届けて下さい。

<1月出席状況> 出席率: 89.5%

(出席総数) 17/19(出席率対象会員数)  
 出席数: メン 17 (内メクアップ 4、広義会員0)  
 メネット0、ゲスト0、ビジター0 計17名

<現在のファンド・累計>

	1月	累計
ニコニコ	4,000円	127,000円
献金積立	19,000円	100,000円
物品販売	5,035円	36,298円

<今後の予定>

- <六甲部チャリティーボウル>
- 2月 8日(土)13:30-16:00 ライトワゴン三宮
- <さんだクラブ・バレンタインコンサート>
- 2月 9日(日)14:00~ 三田市フワータウン市民センター
- <2月 TOF 第1例会>
- 2月 13日(木)19:00~ YMCA 会議室
- <学園都市クラブ 20周年記念例会>
- 2月 15日(土)13:30~ エスタシオン・デ・神戸
- <2月第2例会>
- 2月 27日(木)19:00~ YMCA 会議室
- <西日本区次期会長主査研修会>
- 3月 8~9日 チンホテル新大阪
- <3月第1例会>
- 3月 13日(木)19:00~ グリーンヒルホテル神戸

<2月のお誕生者>

7日: 佐野恵美メネット 26日: 木村 暁美リズ

飲食代として各自 1,000 円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席は、2/10 (月)迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

《 2014年2月の聖句 》

<わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。>マタイによる福音書 (28:20b)

2月11日は、信教の自由を守る日(建国記念の日)です。信教の自由の中で、YMCAはキリスト教を土台として活動し、それをサポートするワイズの活動も、クリスチャンであろうと、そうでなかろうと、自由にその活動を支えることができている。しかし、<神われらと共にいます>という1句を、キリスト者は、自分たちの都合のいい言葉として易く使っていることはないのだろうか。

私たちと共にいて、全ての事をなされる神の恵みの深さを改めて思いながら。 丹羽和子

2013-2014年度クラブ役員

【会長】佐野 睦 【副会長】森 恭子 【書記】鈴木誠也 【会計】小田 浩 【監事】山崎往夫 【連絡主事】坂本庸秀

## 会長メッセージ 「夢」

佐野 睦

小さい頃の「夢」ってなんでしたか？パイロット、お医者さん、花嫁さん、なんて私達の子どもの頃の夢ってこんな感じでしたよね（多分）。私もご多分に漏れず「パイロット」でした。学生時代は「余島リーダー」になりたかったのですがバイト三昧で結局断念してしまいました。今時の子どもはどんな夢を持っているのでしょうか？ところで先日「AYC」の報告会に参加させて頂きユースの皆様がとても素晴らしい働きをしているお姿を見せて頂き感動していました。もし自分が若い頃から YMCA に関わっていたらどんな生活を送りどんな人生を歩んでいたのかなと報告会の後つくづくと考えてしまいました。今になって昔を振り返っても仕方ないのですが、あの時あのようにならなければなあ～なんてこと無かったですか？これからの Y's 活動ではできるだけこのような事がないようにしていきたいと思えます。

### <1月第1例会（4クラブ合同）報告>

1月11日（土）18:00～20:15

神戸YMCAに関わる4クラブ合同新年例会が、YYフォーラム終了後、グリーンヒルホテル神戸に移動して開かれた。出席は、ホスト：神戸12、神戸西3、神戸ポート13、学園都市6、計34名、ビジター：宝塚4、芦屋6、西宮1、計11名、ゲスト：ユース委員会5、ユース5、計10名合計55名



ユースから全国リーダー研修会報告、メッセージは、神戸YMCA会長（理事長）中道基夫氏。ポートクラブからは、大野

勉がドライバーとしてMC担当した。又、物品販売として大野智恵によって「柿チップ」が販売された。

### <1月第2例会記録>

1月23日（木）19:00～21:00

神戸YMCA4階第2会議室

出席：大野勉、大野智恵、坂本、佐野、鈴木、細見、山崎、山田、8名

1)1月出席率：（第1例会出席13+第2例会メイクアップ4名）÷19=17/19=89.5%、1月欠席者2名

2)2月14日（木）TOF例会は、会場をYMCA4階会議室、当日参加費は1,000円、食事は500円程度の弁当として差額はTOF献金に加える。BF使用済み切手処理作業と、ポートクラブのTOF他地域奉仕、クラブ運営に関する話し合いとする。

3)3-5月の第1例会について

3月はエコール神戸学園長から障がいを持つ青年

の学習について。4月はフットサルの選手からお話を聞く。5月は第1例会日（8日）の神戸YMCA創立記念礼拝に例会として出席後、ホテルに移動して定例会（20時～）とする。

4)西日本区への献金は、各自から集めた5千円の20人分合計10万円+ニコニコ献金をこれに充て2月第1例会で最終決定し、3月に送金する。

5)恒例の「平和を創り出すコンサート」をYMCA三宮会館改築前のチャペルでの最後のコンサートとして開催したい、5月17日（土）を予定し、フルートの演奏と混声合唱団くさぶえの発表の場としても考えたい。

6)3.11.希望をつなぐ凧揚げについては、例年に合わせて3月9日（日）午後に予定する。

7)3月2日DBC東京むかでクラブ提唱の東松島「つなみの石」に大野勉が参加予定。

8)国際会長・議員の選挙は書記によって処理された。

9)2月8日（土）六甲部チャリティボウリングにクラブとして出場できるよう参加者を募る。

10)東日本区長野クラブよりDBC締結について打診があった。

### <YYフォーラム>

1月11日（土）13時～17時、YMCA三宮、チャペルと教室神戸YMCA・ワイズ六甲部共催で、YMCAからはユースリーダーとユース委員会、ワイズからはYサ・ユース事業主査とクラブ担当者が加わり、準備された。内容は「さあ！飲んで！しゃべろう！」を、テーマにワールドカフェという形式でコーヒー片手に5人程度の小グループを5分程度でぐるぐる変わってしゃべり歩くという、年寄りには戸惑いが多く、ついていくのが大変でしたが、とにかく多くの若者と話すことはできました。ちなみにワールドカフェを今回採用することになったのは、ユースの方々がワイズの方々と出来るだけ沢山話したいと希望してくれたこと、ユース委員会の方、ワイズメンズクラブの方が経験したこ

とのある方法であったことからでした。  
ポートクラブとしては13名が参加しました。

#### <六甲部 EMC 事業委員会>

1月11日YYフォーラム前の午前中に表記委員会が持たれ、クラブからは廣瀬頼子 EMC 委員が出席した。六甲部としての例会出席率は六甲部平均81.4%（ポートクラブ90.0%）と好調、部として年間22人増という主査目標に対して上半期入会者は10人と好調だが、今後退会者を作らないように各クラブ課題を頂いた。

#### <AYC 報告会の報告>

1月25日（土）大阪で開催されたAYC（エリアユースコンボケーション）の報告会に参加しました。昨年7月31日～8月4日に開かれたフィリピンでのAYCには、日本18名、フィリピン9名、バルバドス1名合計28名が参加しましたが、今回の報告会にはそのうち西日本区9名、東日本区1名が集まり、AYCの内容と雰囲気伝えてくれました。

内容として、登山などによるフィリピンの自然環境体験、現地の孤児院などの社会活動、森林伐採などによる環境破壊問題に関する議論など、たくさん刺激を受けてきたことが報告されましたが、ダンスパーティの再現ではドレスに着替えて、会場にいるワイズメンを踊りに誘い込み、一気に会場を盛り上げました。最後に、AYR（エリアユース代表）となった沖麻美さんが、AYCで行われたスピーチを日本語で再現し、ユースの生の声を聞くことができました。

中でも心に響いたメッセージは、ある参加者の感想ですが、継続してAYCに関わることによってそこで出会った友人と何度も交流し、共に議論やボランティア活動をするによって、奉仕することや隣人愛の大切さ知ったということでした。親睦と研鑽を通じて、このような高みに出会うことは、まさにワイズの醍醐味、財産だと思いました。

報告会の最後に、正野西日本区Yサ・ユース事業主任が、AYCに参加したユースが継続してワイズに関わり、いつかまたユースを支える側になることを希望しますと言われ、まさにそのとおりだと思



ました。ワイズのつながりという財産を、確実にリレーしながら豊かにして

いきたいと思います。

また、今後考えて行動していかなければいけないと感じたことは、今回のAYCでは参加国が限られたということです。岡野アジア会長の言葉にもありましたが、色々な事情があるにせよ、ワイズとしては、ユースの活躍に応じて、ユースが成長する最大限の機会を提供できるように働いていきたいと思っています。  
（廣瀬猷児記）

#### 「天に栄える村」のお話

福島県天栄（てんえい）村は、郡山市と須賀川市に挟まれたところにあります。福島第一原発からは西へ70km離れています。村のほぼ真ん中を分水嶺が通り、鳳坂峠を挟んで西側は観光業、東側は農業が盛んな村です。そうです。ここのお米は国際コンクールで金賞を連続と受賞するほど、おいしいのです。そのお米づくりの記録映画が、1月11日（土）神戸YMCAチャペルで行われました。

天栄村栽培研究のみなさんは、「放射能汚染からの再生」への挑戦として、「放射線量をゼロにする」ところからコメ作りの再生に努めます。村役場の吉成氏を中心に、汚染ゼロを目指して行動を起こすのです。震災前からの記録映像には、美しい田んぼに、関東圏から人々が集まり、一緒に田植えや稲刈りをする姿が映し出されます。あの風景を取り戻すために、村の人々の熱い闘いが始まります。この記録映画は、登場する人々が自然な会話で、心からコメ作りに打ち込む姿が描かれています。会の終了後、懇親会があるということで、YMCA代表？として大野ベンが参加しました。吉成さんとも年齢が近いせいか、お酒のせいかな、親しくなりました。

おみやげにお米を買って、家で食べてみました。さすがにおい



しいお米でした。また買いに出かけたいと思います。  
（大野ベン）

#### <東日本大震災被災地を訪問して>

奈良昭彦さんの淡路島でのお仲間（いざなぎ学園）に加えていただいて、1月14日～17日、仙台から宮古までをかなりのハードスケジュールではありましたが、仮設住宅に住んでおられる方々との交流を目的

に回ってきました。「百聞は一見に如かず」初めて目にする震災後の東北の姿は、3年もたとうとしているのに痛々しいものでした。美しい自然に囲まれた平和な普通の暮らしが一変してしまったことがよく分かりました。しかし、そこに暮らしておられる方々は、懸命に生きておられ、私たちの訪問を大変喜んでくださいました。「また来ますからね。」と心からそう思ってお別れしました。今回の訪問がこれから細くても長く支援を続けていきたいという心の火をともしてくれたように思います。

宮古では、盛岡YMCA・宮古ボランティアセンターの斉藤さんに震災当時の貴重なお話を伺った後被災地を案内していただきました。仙台では、仙台YMCAの伊藤さんにいつも支援されている仮設住宅にお連れいただき交流の場を設定していただきました。また、仙台青葉城クラブの清水ワイズには夜の



仙台でお話を伺いながら楽しい時を過ごさせていただきました。よい機会をいただき、お世話にな

った皆様に感謝いたします。（大野智恵）

#### <諸報告・お願い>

- \*恒例のさんだクラブバレンタインコンサートは、2月9日（日）14時～三田市フラワータウン市民センターで、1,000円です。
- \*BF使用済み切手処理作業の為に第1例会に持参してください。出席できない人はYMCAのクラブロッカーにおいて下さい。
- \*お年玉付き年賀はがき(CS資金)の当選番号は、**下二ケタ 72、74**です。CS資金は元来この当選切手を各自周りの方から集めて換金してCS資金に充てること、だったのですが、現金の方が手っとり早いとのことから現金に頼ることが増えてしまいました。今からでも当選切手を集められる方はCS資金に上乘せして下さい。
- \*下半期のクラブ会費納入をお願いいたします。小田会計に会えない方は三井住友銀行口座に個人名で入金した上で会計宛電話か郵送でお知らせください。同時にYMCA維持会費もご確認ください。
- \*第16回西日本区大会の案内は、郵送料節約の為にまとめて会長宛届いています。例会にて手渡します。申込は書記がまとめますので、ご協力下さい。6月14日～15日山口県岩国市での開催です。
- \*物品販売：大野智恵ワイズによる「柿チップ」を合同例会

で販売しました。収支差5,035円を物品販売ファンドに加えます。

#### <理事通信2月号から拾い読み>

- \*後期半年報1月1日現在85クラブ1,609名です。
- \*2月15日（土）13:30-17:30、神戸学園都市クラブ20周年記念例会、会場は エスタシオン・デ・コウベ、会費7,500円、クラブからは10名申込んでいます。
- \*その他の周年記念例会等
  - ・2月16日（日）16時～ 京都東陵クラブ10周年記念例会、メルパルク京都5F
  - ・3月8～9日 次期会長・主査研修会 森恭子次期会長と大野智恵次期メネット事業主査が出席予定です。
  - ・4月5日（土）17時～ 京都キャピタルクラブ30周年記念例会、ウエスティン都ホテル京都 10,000円
  - ・4月12日（土）16時～ 熊本にシクラブ5周年記念例会、熊本全日空ホテル ニュースカイ 10,000円
  - ・4月26日（土）熊本スピリットクラブ加盟認証状伝達式（チャーターナイト）

#### 神戸YMCA マンスリーレポート

#### 1. 台湾・高雄 YMCA 創立 50 周年記念式典、出席

神戸 YMCA のパートナーYMCA の一つである台湾・高雄 YMCA の創立 50 周年記念式典が去る 12 月 27 日（金）に開催されました。高雄 YMCA とは今後も交流を続けますので、応援ください。

#### 2. 新年職員礼拝とスタッフ・オブ・ザ・イヤー2013

以下の5名の方々に1月6日に表彰しました。

- ・岩本 和憲さん（コミュニティサービスセンター）
- ・西馬 薫さん（カレッジ）
- ・片山 里花さん（ホームヘルパーの事務所）
- ・本田 陽人さん（西神戸ブランチ）
- ・山口 侑里さん（ウエルネスセンター学園都市）

#### 3. 日中韓ピースフォーラム、開催

去る1月21日（火）から23日（木）まで日中韓ピースフォーラムが広島にて開催され、日中韓のYMCAから62名のユースやスタッフなどが集まりました。神戸YMCAから永井道子さん（国際・奉仕センター）、中野卓磨さん（ホームヘルパーの事務所）、森 恭子さん（常議員、神戸ポートワイズ）が参加し、広島平和公園への訪問やワークショップなどを通して、相互理解を深め、平和への課題を共有することができました。

#### 4. 今後の予定

神戸YMCA・憲法を知る集い Vol.2

日時：2月25日（火）午後7時～8時30分

場所：神戸YMCA チャペル